HP 掲示用
第 1.0 版　2022 年 10 月 25 日

患者さんへ

「小細胞肺癌に対する免疫療法の Beyond-PD 継続投与に関する後ろ向き研究」について

【研究概要】

非小細胞肺癌において、抗癌剤治療における病勢進行を認めた際に、EGFR-TKI や免疫療法の継続投与を行う、Beyond-PD 継続投与は有用であるという報告は複数存在します。

一方で小細胞肺癌における Beyond-PD 継続投与戦略のデータはほぼありません。

進展型小細胞肺癌における現在の標準治療は免疫複合療法であるが、これは国際共同試験である IMpower133 試験や CASPIAN 試験の結果によるものです。

一次治療において病勢進行を認めた進展型小細胞肺癌に対する治療選択肢は少なく、それらの選択肢の有効性も低いことから、IMpower133 試験や CASPIAN 試験において免疫療法の Beyond-PD 継続投与は認められていました。

当院では、小細胞肺癌に対して免疫療法による Beyond-PD 継続投与を長期間行えている症例を数多く経験しています。

このような背景から実臨床における小細胞肺癌に対して免疫療法の継続投与による Beyond-PD 戦略が有用であるかを検証する後ろ向き研究を考案しました。

【研究の対象となる患者さん】

神戸低侵襲がん医療センターにて、2019 年 9 月から 2022 年 4 月の間に、小細胞肺癌に対して免疫複合療法を施行された患者さん。

すでに治療された患者さんのカルテを見せていただくので、新規に患者さんに何かをお願いする事はありません。

【取り扱うデータ】

患者さんの年齢、性別、喫煙歴、免疫療法の有効性（効き目）など、既に治療を行った患者さんのカルテ（診療録や画像データ等）から研究に必要な情報を抽出し、解析いたします。

【個人情報保護の方法】

個人情報、データ等は、正確になおかつ検証が可能なように記録・保管します。登録患者の同定や照会は、主に登録時に定められた症例登録番号を用いて行われ、患者さんのお名

前・生年月日・住所など、第三者が直接患者さん本人を識別できる情報がデータベースに登録されることはありません。

【研究参加による利益・不利益】
利益・・・　本研究により対象患者さん個人には特に利益と考えられることはございませんが、本研究の成果により、今後治療を行うがん患者さんがより安全に治療を受けることができる可能性があります。
不利益・・・治療終了後に診療録だけを解析するものであるため、特にございません。

【研究参加の取り止めについて】
この研究への医療データ等の提供をご辞退される場合、また研究の内容についてより詳細な情報を希望される場合やご質問等がある場合には下記［問い合わせ窓口］までお申し出ください。
医療データ等の提供をご辞退された場合は、連絡を受けた時点でご提供頂いた医療データは研究データとしては使用いたしません。また、ご辞退されたことにより患者さんやご家族の方が不利益を受けることは一切ありません。

【研究責任医師（又は研究責任者）】
神戸低侵襲がん医療センター　呼吸器腫瘍内科　秦　明登
連絡先:078-304-4100

【問い合わせ窓口】
神戸低侵襲がん医療センター　呼吸器腫瘍内科　山本　賢
連絡先:078-304-4100